

別紙 1

サプライチェーン温室効果ガス排出量算定支援実施要領

環境省の実施する「平成25年度金融機関等向けサプライチェーン排出量等の情報開示基盤整備事業委託業務」の一環として、委託事業の受託者である株式会社エヌ・ティ・ティ・データ（以下「NTTデータ」という）および「株式会社NTTデータ経営研究所」がサプライチェーン温室効果ガス排出量の算定支援を実施します。算定支援の実施要領等は以下のとおりです。

1. 実施要領

- (1) 全体説明会（平成25年12月9日（月）および12月12日（木）、東京にて開催予定）

参加頂く企業を対象とした全体説明会を開催し、サプライチェーン温室効果ガス排出量の算定方法の概要、および算定支援の進め方などにつき説明を行います。

- (2) 個別支援（平成25年12月～平成26年3月初旬実施予定）

参加頂く企業へ、サプライチェーン温室効果ガス排出量の算定に関する個別の支援を行います。個別支援の主な内容および実施の流れは以下のとおりです。

ア) 算定方法の詳細説明

サプライチェーン温室効果ガス排出量の算定方法の詳細説明を行います。

イ) 算定項目（最大15項目）の該当・非該当の確認

参加頂く企業の事業活動が該当する算定項目の確認を行います。

ウ) 該当項目における把握可能な活動量の確認

イ)にて確認した該当項目において、把握可能な活動量の確認を行います。

エ) 算定方法の検討

ウ)にて確認した把握可能な活動量を踏まえて、算定に必要な排出原単位を確認し、算定範囲と算定方法の検討を行います。

オ) 算定項目の選定

エ)の検討結果に基づき、本年度において算定可能な項目の選定を行います。

カ) 活動量の把握

オ)にて選定した項目についての活動量の把握を行います。（活動量の把握については、参加頂く企業にて実施して頂くこととなります）

キ) 排出量の算定

カ)にて把握した活動量とエ)にて検討した算定方法により、オ)にて選定した項目ごとの排出量を算定の算定を行います。

ク) 課題のとりまとめ

算定の結果をもとに、算定範囲の拡大や算定精度の向上に向けた課題の整理を行います。

(3) データ投入

上記算定支援により算定したサプライチェーン温室効果ガス排出量、およびその他の環境情報、本事業により構築する情報開示システムへ試行的に投入して頂きます。(システムへの投入時期は平成26年1月以降を予定しています。)

投入頂く「その他の環境情報」の内容は、環境省が平成24年度に作成しました「環境報告(要約版)フォーマット(案)」に記載された項目の入力となります。

「環境報告(要約版)フォーマット(案)」については、下記URLを参照ください。

http://www.env.go.jp/policy/keiei_portal/joho-kaiji/houkoku-format.html

2. 算定支援実施スケジュール

参加企業決定後の算定支援実施スケジュールは、以下を想定しています。

実施内容	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(参加企業応募期間)		←→				
(1) 全体説明会			△			
(2) 個別支援						
ア) 算定方法の詳細説明			←→			
イ) 該当・非該当の確認			←→			
ウ) 把握可能な活動量の確認				←→		
エ) 算定方法の検討				←→		
オ) 算定項目の選定				←→		
カ) 活動量の把握				←→	→	
キ) 排出量の算定				←→	→	
ク) 課題のとりまとめ						←→

3. その他の事項

- (1) 全体説明会はNTTデータ(東京都江東区豊洲)にて実施します。
- (2) 個別支援は各社にて実施します。
- (3) 参加企業名、算定結果は原則開示とします。

以上